

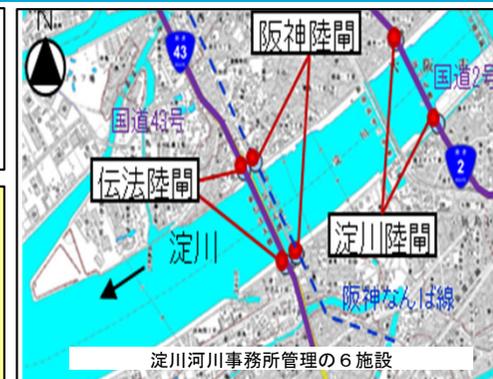
～淀川沿川地域を高潮・洪水被害から守る～

防潮鉄扉を閉鎖する操作訓練を実施しました。

R7.7.11

- 淀川陸閘などの防潮鉄扉は、高潮や洪水から大都市圏を守る上で重要な河川管理施設の一つであり、平成30年9月の台風21号では、観測史上最高水位を記録した高潮から、大阪市内への越水を防ぐ役割を果たしました。
- 今後の台風接近時に備え、防潮鉄扉を迅速かつ確実に操作できるよう、閉鎖訓練を実施しました。
- NHK大阪で配信が行われ、訓練の様や陸閘の動き、実働実績について報道されました。

- 実施日：令和7年7月5日(土) 22:30～6日(日)3:00 (交通規制：7月6日(日)1:00～2:30)
- 参加機関：近畿地方整備局(淀川河川事務所、大阪国道事務所、兵庫国道事務所)、大阪府、兵庫県、大阪市、尼崎市、大阪府警察本部、兵庫県警察本部、淀川右岸水防事務組合、淀川左岸水防事務組合、阪神電気鉄道株式会社、阪急電鉄株式会社等 28機関
- 参加者：約600名(水防団員含む) うち 淀川河川事務所職員 51名、大阪国道事務所職員 41名、兵庫国道事務所職員 30名



淀川陸閘 閉操作作業中 1時10分
(国道2号 淀川大橋左岸)



現地本部班 ミーティング



水防団への陸閘施設操作説明



参考：平成30年台風第21号
上陸時の淀川大橋付近の状況



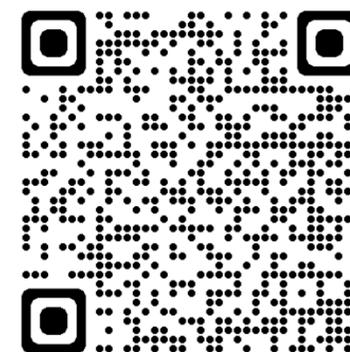
淀川陸閘 閉操作完了 1時15分
(国道2号 淀川大橋右岸)



施設点検状況
(阪神陸閘右岸防潮鉄扉)



交通規制状況
(国道2号歌島橋交差点)



報道の詳細はこちらから

【問合せ先】

国土交通省 近畿地方整備局 淀川河川事務所 管理課
〒573-1191 大阪府枚方市新町2-2-10 TEL 072-843-2861

